

主な様式および添付書類記入例

様式記入例

第1号様式（第6条関係）

年 月 日

建物の所有者を
記載します。

八王子市長 殿

建物設置者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

・すべての営業者名を記載してください。
・営業者が複数の場合は、氏名欄に「別紙（営業者一覧）のとおり」と記載してください。
・届出時点で未定の分については、決定次第速やかに届出を提出してください。

営業者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

特定商業施設出店計画届出書

八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱第6条の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 特定商業施設の名称及び所在地

名 称 ○○○○○ △△店

所 在 地 八王子市○○町○丁目○番地○ ほか

- * 建物名称は、決定している名称または設置後予定している名称を記載してください。予定の場合は、名称の前に（仮称）と記載してください。
- * 所在地には、建物の住居番号が付定されている場合は、住居表示を記載してください。それ以外の場合は、計画地の土地登記簿上の地番を記載してください。

2 営業内容

業 種 ○○○○
取扱品目 △△△△、□□□

スーパー、ドラッグストア、飲食店など、
該当する業種を記載してください。

3 特定商業施設を新設する日 平成 ○○年 ○○月 ○○日

- * 届出日から5月後の同一日付け日を基準に、翌日以降の日付を記載してください。
- * 当該店舗の開店予定の日を記載してください。（営業者ごとに開店の日が異なる場合は、それらのうち一番早い予定日を記載）

出店計画のお知らせ			
建物の名称		◎建築基準法上の名称を記載してください。	
店舗概要	店舗名称	◎出店計画届出書上の名称を記載してください。	
	所在地	◎出店計画届出書上の所在地を記載してください。	
	営業内容	◎出店計画届出書上の業種を記載してください。	
	店舗面積	㎡	開店予定日 年 月 日
	営業時間	◎複数ある場合、最大の時間帯を記載してください。	
建物設置者（住所） （氏名）			
出店者（住所） （氏名）		◎多数ある場合は「〇〇〇、●●●（施設のうち主要な店舗） 外小売店△店、飲食店□店」のように記載してください。	
掲示年月日		年 月 日	
<p>この掲示は八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱第7条第1項の規定により行うものです。</p> <p>上記出店計画に関してのお問い合わせは下記へお願いします。</p> <p>（連絡先）</p> <p style="text-align: center;">電話</p>			

※ 備考 大きさはA3サイズ以上とする

八王子市長 殿

「特定商業施設出店計画届出書」
通りに記載してください。

建物設置者

住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

営業者

住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

特定商業施設近隣説明報告書

八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱第7条第4項の規定により、下記のとおり近隣説明の内容について報告します。

記

- 1 特定商業施設の名称及び所在地

名称 _____
所在地 _____

- 2 説明会の開催日時

年 月 日 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分

- 3 説明会会場

名称 _____
所在地 _____

- 4 説明会の参加者

- (1) 出店予定者

説明者側の社名、役職および氏名をすべて記載してください。

- (2) 近隣住民等（出席者名簿を添付）

名簿を添付する場合「別紙名簿のとおり」と記載してください。

5 説明会の内容（要旨及び配布資料等）

基本的には、以下記載例のとおり説明会の式次第を参考に記載してください。

- （１）主催者挨拶
- （２）全体概要についての説明
- （３）計画についての説明
- （４）質疑応答

6 近隣住民等からの質疑・意見・要望

7 出店予定者の回答

8 その他

第5号様式（第9条関係）

年 月 日

八王子市長 殿

建物設置者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

営 業 者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

特定商業施設変更届出書

八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱第9条の規定により、
下記のとおり届け出ます。

記

1 特定商業施設の名称及び所在地

名 称
所 在 地

2 変更する事項

(変更前)

(変更後)

3 変更年月日 年 月 日

4 変更理由

台数が大幅に減少する場合、理由だけでなく「減少しても台数が充足しているか否か」についても、根拠とともに記載してください。

店舗面積変更の場合

第5号様式（第9条関係）

年 月 日

八王子市長 殿

建物設置者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

営 業 者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

特定商業施設変更届出書

八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱第9条の規定により、
下記のとおり届け出ます。

記

1 特定商業施設の名称及び所在地

名 称
所 在 地

2 変更する事項

(変更前)

(変更後)

3 変更年月日 年 月 日

4 変更理由

- ・面積が大幅に減少する場合、理由だけでなく「減少した部分の用途がどのようになるか」についても記載してください。
- ・面積が大幅に増加する場合、駐車台数（自動車・自動二輪車）、駐輪台数（自転車・原付）、荷捌き施設、廃棄物等保管施設が増加後の基準を満たすよう措置を執っていただくとともに、面積増加の理由だけでなく内容の記入をお願いします。

第5号様式（第9条関係）

年 月 日

八王子市長 殿

建物設置者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

営 業 者 住所 _____
氏名 _____ 印
電話番号 () _____

特定商業施設変更届出書

八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱第9条の規定により、
下記のとおり届け出ます。

記

1 特定商業施設の名称及び所在地

名 称
所 在 地

変更後の名称を記載してください。
(届出時仮称であった場合は決定後の名称)

2 変更する事項
(変更前)

(変更後)

3 変更年月日 年 月 日

4 変更理由

特定商業施設 ○○○○○の 新設に係る『説明会』開催のご案内

説明会開催の趣旨

拝啓 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。
弊社は、この度「八王子市特定商業施設の出店に伴う生活環境保全に関する要綱」に基づき、○○○○○の新設に関する届出を致しました。
つきましては、周辺の地域の皆様へ計画の内容をご理解頂くため説明会を下記により実施したいと存じますので、ご多用の折大変恐縮に存じますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬具

説明会の日時・場所

日時：
場所：
住所：

説明会会場、お
よび出店予定地
の案内図

建物設置者の概要

建物設置者：
所在地：

1枚に収まらない場合、会場および予定地
それぞれの地図を添付してください。

出店計画の概要

所在地：
店舗の名称：○○○○○
店舗面積：
営業開始日：

～お問い合わせ先～

△△△△△

担当部署・担当者名

TEL○○○-○○○-○○○○

5. 必要な駐車台数を算出するための来客自動車台数等の予測結果及びその算出根拠

◎「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針」による計算式

事 項 等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	商業地区・その他地区	(理由)
S：店舗面積	千㎡	
A：店舗面積あたり 日来店客数原単位	人/千㎡	
B：ピーク率	14.4%	
L：駅からの距離	m	(駅名)
C：自動車分担率	%	
D：平均乗車人員		
E：平均駐車時間係数		
必要駐車台数	台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$

(端数処理：S～Eは、端数処理はしないでください。)

必要駐車台数の最終結果のみ、小数点以下第1位を四捨五入してください。)

6. 来店自動車を案内する経路及び方法など、駐車場の出入口の数・位置・形式を決定するための必要な事項 —記載例—

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

ア 出入口についての駐車場法等に基づく構造及び設備の基準の適用

適用の有・無	有・ 無	適用基準	駐車場法施行令第7条第5項に配慮
遵守状況・ 配慮状況	安全のため、自動車の出口、入口を分離し、かつ、その間隔を10m離す構造とした。 また、学校の出入り口から20m離れた。		

イ 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ちスペースの有・無	実際に用意する駐車待ちスペース	発券ブースの有・無	必要な駐車待ちスペース		駐車待ちスペース『無』の場合その理由・対策
				長さ	算出根拠等	
p.〇別添配置図上No.〇	有・無	m	有・無	m		
p.〇別添配置図上No.〇	有・無	m	有・無	m		

(当該入口の1分当たりの来台数×1.6－当該入口の1分当たりの入庫処理可能台数) × 6m
(平均車頭間隔)

(2) 敷地周辺の道路の状況

別添 p.〇「周辺案内図」、p.〇「駐車場配置図」に、敷地周辺の道路の『No.』を表示してください。

項目	道路 No. 1 (道路名：都道 号)	道路 No. 2 (道路名：)	道路 No. 3 (道路名：)	道路 No. 4 (道路名：)
幅員構成				
合計	10 m	m	m	m
車道	6 m	m	m	m
車線数	片側・交互 1 車線	片側・交互 車線	片側・交互 車線	片側・交互 車線
歩道の有無	左 1 m 右 1 m	左 m 右 m	左 m 右 m	左 m 右 m
中央分離帯の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
路肩	2 m	m	m	m
安全施設等	ガードレール			
交通規制	最大積載量 2 t 以上貨物通行禁止			
信号交差点数 (うち右折帯設置の 交差点数)	2 交差点 (1 交差点)	交差点 (交差点)	交差点 (交差点)	交差点 (交差点)
横断歩道の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
通学路の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
バス路線の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
バス停の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
駐車場出入口から 敷地寄りのバス停 ポールまでの距離	m	m	m	m

(3) 来客自動車の方向別台数予測の結果等

ア 現状の交通量調査の結果

調査年月日	年 月 日 () 年 月 日 ()
調査場所	
調査委託先	
調査方法	
調査結果	別添資料とする

イ 開店後の周辺道路の交通量予測

予測方法	
予測の根拠	
予測結果	別添資料とする

◆交通量調査及び交通量予測について◆

- * 平日及び休日(日曜)それぞれについて調査・予測してください。
- * 調査(予測)エリアは、原則として経路予定の店舗周辺最寄りの交差点。
(複合施設の場合は施設全体についても予測)
- * 調査(予測)時間帯は、営業時間中、最も自動車通行量が多いと推定される時間帯3時間。
- * 調査内容は、時間帯別・方向別台数。
- * 調査・予測結果は別添資料とし、案内図上に調査地点を図示してください。

(4) 来店自動車を案内する経路および方法

○周辺案内図に來客の自動車の案内経路を表示した図面 (p. ○～p. ○別添○○図)

○経路等を來客者に知らせる方法

項目	具体的な内容
案内表示の設置 (看板等)	(設置場所・内容等)
ちらし等の配布	(配布方法・内容等)
交通整理員の配置	(配置場所・人数・配置日時等)
その他	

- * 交通整理員の配置については、平常時及び繁忙時に分け、対応を詳しく記載してください。
- * 別添 p. ○「周辺案内図」に、看板等の設置場所及び交通整理員の配置場所を記載してください。

7. 駐輪場の台数 (自転車・原付) および算出根拠

S : 店舗面積	m ²
必要駐輪台数算出式	
必要駐輪台数	台

9. 駐車場および駐輪場の管理方針

別添 p. ○「周辺案内図」に、交通整理員等の配置場所を記載してください。

(1) 駐車場の管理体制

項目	具体的な内容
整理員等の配置	(配置場所・人数・配置日時等)
店舗営業時間外の管理等	(配置場所・人数・配置日時等)

(2) 駐車場の料金の有無

駐車場の料金の有無	理由
有 ・ 無	

(3) 従業員等駐車場 (業務用を含む)

事項	有無の別	來客用駐車場と共用・ 別途の別	収容台数	備 考 (駐車台数算定の根拠等)
従業員等駐車場	有・無	共用・別途	台	(従業員数) (業務用車両台数 延べ約 台)

(4) 駐輪場の管理体制

項目	具体的な内容
整理員等の配置	(配置場所・人数・配置日時等)
店舗営業時間外の管理等	(配置場所・人数・配置日時等)

(5) 駐輪場の料金の有無

駐車場の料金の有無	理由
有 ・ 無	

(6) 従業員等駐輪場（業務用を含む）

事項	有無の別	来客用駐車場と共用・別途の別	収容台数	備考 (駐車台数算定の根拠等)
従業員等駐車場	有・無	共用・別途	台	(従業員数) (業務用車両台数 延べ約 台)

1 1. 特定商業施設における商品等の搬出入を行う自動車の台数及び荷捌きを行う時間帯

搬出入車両の車種・大きさ	搬出入時間帯	搬出入車両数	平均的な荷さばき処理時間
〇〇 t 車	〇時〇分～〇時〇分	台	分
〇〇 t 車	〇時〇分～〇時〇分	台	分
ピーク時の搬出入車両の台数		台	

搬出入車両の車種及び大きさごとの搬出入計画を記載してください。

時間帯	〇〇 t 車	〇〇 t 車	〇〇 t 車	計	廃棄物車両※	平均的な荷さばき処理時間	延べ荷さばき処理時間
〇時～〇時							
〇時～〇時							
〇時～〇時							
・							
・							
・							
合計							

※ 廃棄物車両が荷さばき施設を利用する場合のみ記載してください。

ピーク時における対応策について
同時に〇台(△分)の作業が可能のため、ピーク時の〇台(△分)に対応可能と考えている。

1 2 遮音壁の位置及び高さを示す図面

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	材質・構造	遮音壁の位置
有・無	m	m		(p. ○別添配置図及びp. ○立面図)

- * 遮音壁を設置する場合は、その位置を別添配置図・平面図に記載の上、遮音壁の高さが分かるように立面図に記載してください。
- * 遮音壁を設置しない場合は記載不要です。

1 3 冷却塔、送風機又は冷暖房設備の室外機の使用時間帯及び位置を示す図面

No.	項目	設置の有無	稼動時間帯	位置
○	冷却塔	有・無	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	(p. ○別添配置図及びp. ○立面図)
○	室外機	有・無	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	(p. ○別添配置図及びp. ○立面図)
○	送風機	有・無	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	(p. ○別添配置図及びp. ○立面図)
○	その他 ()		〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	(p. ○別添配置図及びp. ○立面図)

上記のような一覧表を作成の上、別添配置図及び立面図に各騒音発生源施設の位置 (No. ○) を記載してください。

1 4 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果及びその算出根拠

- (1) 昼間 (午前6時～午後10時) の等価騒音レベルの予測
- (2) 夜間 (午後10時～翌日午前6時) の等価騒音レベルの予測

◆ 等価騒音レベルの予測について ◆

- * 騒音予測地点は、建物の周囲(4方向)からそれぞれ近接した最も騒音の影響を受けやすい地点に立地し又は立地可能な住居等の屋外(原則として相手方の敷地の境界線)としA地点、B地点、C地点、D地点等と表記してください。
- * 騒音発生源と予測地点、周辺環境との関係が分かるよう、別添図面(下記①～③)に各予測地点を記載してください。
 - ① 周辺案内図(敷地周辺の住宅地図)、② 騒音発生源となる施設・設備の配置図
 - ③ 騒音発生源・遮音壁等の立面図
- * 「各予測地点における騒音レベル」欄のうち、個別の騒音発生源ごとの予測値については、次のとおり記載してください。予測結果がマイナス値になる場合でもそのまま記載してください。

自動車走行騒音・・・A特性音圧レベル L_{pA} , i の最大値 (等価騒音レベルとは異なる)

衝撃騒音・・・単発騒音暴露レベル L_{AE} , i (等価騒音レベルとは異なる)

その他の騒音・・・A特性音圧レベル L_{pA} , i (等価騒音レベルとは異なる)
- * 各予測地点の騒音レベルの算出根拠は別添資料とし、算出過程を明示してください。

15 夜間において、営業、営業関連機器の使用又は施設の運営に伴い騒音の発生が見込まれる場合にあっては、その騒音発生源ごとに騒音レベルの最大値を予測した結果及びその算出根拠

【深夜営業その他の理由により夜間(午後11時～翌日午前6時)騒音が発生する見込みがある場合のみ記載】

◆ 騒音レベルの最大値の予測について ◆

- * 騒音予測地点は、隣接する住居等への影響を考慮した高さにおける店舗の敷地境界線とし、a地点、b地点、c地点、d地点等と表記してください。
- * 騒音発生源と予測地点、周辺環境との関係が分かるよう、別添図面（下記①～③）に各予測地点を記載してください。
 - ① 周辺案内図（敷地周辺の住宅地図）、② 騒音発生源となる施設・設備の配置図
 - ③ 騒音発生源・遮音壁等の立面図
- * 「各予測地点における騒音レベル」欄のうち、個別の騒音発生源ごとの予測値については、次のとおり記載してください。予測結果がマイナス値になる場合でもそのまま記載してください。
 - 変動騒音、衝撃騒音・・・予測地点におけるA特性音圧レベルの最大値 L_{Amax}
 - 定常騒音・・・・・・・・・・A特性音圧レベル $L_{pA, i}$
- * 「騒音レベルの最大値の合成」欄には、予測地点ごとに、衝撃騒音のうち予測地点における最大値（1つ）と定常及び変動騒音のすべてを合成した値を記載してください。
- * 自動車走行音は自動車騒音が最大となる地点を予測地点につき1ヶ所選定してください。
- * 各予測地点の騒音レベルの算出根拠は別添資料とし、算出過程を明示してください。

◆ 記載要領・注意事項 ◆

- * 「用途地域（略称）」欄には、例えば「一低」「二中高」「一住居」「近商」「準工」のように記載してください。
- * 高さを測定する原点は、建物の計画地盤高(G L)としてください。高さ、距離、騒音レベルは、小数点以下第2位を四捨五入の上、小数点以下第1位まで記載してください。
- * 遮音壁を設置する場合は、高さ等を図面に記載するとともにその理由と効果について算出根拠の中で明示してください。
- * 高層住居等が隣接又は隣接可能な場合は、影響を受ける高層階の騒音についても予測してください。
- * 騒音発生源が屋内に設置されている場合は、当該建物の壁面等の材質・構造、及び当該騒音発生源の位置・高さが分かるよう図面に記載してください。
- * 予測結果の評価(各地点の基準適合状況、超過原因、超過への対策の記述)を行ってください。
- * 特別の事情による(指針による計算式によらない)場合は下記(1)(2)を記載してください。
 - (1) 特別の事情の説明
 - (2) 予測騒音レベルと算出根拠
- * 予測資料計算書の網掛けされた部分を添付書類の表に転記してください。
- * その他騒音予測方法等については、『大規模小売店舗から発生する騒音予測の手引き（平成12年9月通産省産業政策局流通産業課）』及び『東京都環境影響評価指針（平成11年10月）』を参照してください。

16 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等排出量等の予測結果
及びその算出根拠 (小数点以下第3位を四捨五入)

業 態	総合店・衣料品専門店・食料品専門店・住、生活関連品専門店					
廃棄物等 種 別	店舗面積：S		一日あたり廃棄物排出量 (指針原単位) × S ： A	平 均 保 管 日 数 ： B	見かけ比重 t/m ³ ： C	排出予測量 A × B ÷ C
紙製廃棄物 等(再資源可能 なものに限る)	6,000㎡以下の部分	千㎡	(t)	日		m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	(t)			
			計 t			
金属製廃棄 物等(アルミ製、 スチール製の缶 等)	6,000㎡以下の部分	千㎡	(t)	日		m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	(t)			
			計 t			
ガラス製廃 棄物等(ガラス 製の容器等)	6,000㎡以下の部分	千㎡	(t)	日		m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	(t)			
			計 t			
プラスチッ ク製廃棄物 等 (飲料容器、食料 品トレイ等)	6,000㎡以下の部分	千㎡	(t)	日		m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	(t)			
			計 t			
生ごみ等 (食品廃棄物等)	6,000㎡以下の部分	千㎡	(t)	日		m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	(t)			
			計 t			
その他の可 燃性廃棄物 等	6,000㎡以下の部分	千㎡	(t)	日		m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	(t)			
			計 t			
合 計						

17 廃棄物等のリサイクルの方針

廃棄物減量化及び発生抑制、リサイクル計画の予定及び概要	—記載例—
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の減量化、発生抑制に向けた計画・予定 ・ 家電リサイクル法に基づいた計画・予定 ・ 食品リサイクル法に基づいた計画・予定 ・ 容器包装リサイクル法に基づいた計画・予定 ・ パソコンリサイクル法に基づいた計画・予定 	

周辺住民への周知方法	

18 地域の防犯や青少年の非行防止への協力内容

防災協定等締結の有無	締結協定の内容
有 ・ 無	

防災協定計画の予定及び概要	－記載例－
<p>地方公共団体より、災害時の避難場所として駐車場敷地の一部の使用あるいは店舗で扱っている範囲の物資の緊急時における提供を行うための協定等について締結要請がある場合は、必要な協力を行います。</p>	

防犯対策への協力の予定及び概要	－記載例－※
<p>店舗閉店後は、出入口をチェーン等で施錠し、青少年の溜まり場にならないよう配慮します。また、警備は機械警備により防犯に努めて、防災と同じく協定等について締結要請がある場合は必要な協力を行います。</p>	

※－記載例－【深夜(午後11時から翌日午前4時)に営業する場合】

東京都青少年の健全な育成に関する条例に基づき、深夜の時間帯に施設内及び敷地内にいる青少年に対し、帰宅を促すよう努めます。